

2021年度

事業報告書

特定非営利活動法人 日本ASL協会

1 事業の成果

一般会員以上向けの新サービスを開始し、遠方の会員にもASLに触れてもらう機会を増やした。

社会教育事業は、[]が6月で勤務を終了するため、新講師を募集し、2021年3月に[]の採用を決めた。日本政府による外国人の新規入国制限があったため、特例で入国許可を得る準備をしたが、査証の種類そのものが対象にならなかったため、解除を待つしかなかった。そのため、6月の勤務開始から、[]によるASLクラスや企画はすべてオンラインで行った。新規入国制限は2022年3月に2回目の緩和があり、彼は3月21日に入国した。

2021年度は新型コロナウイルス感染症拡散のため、緊急事態宣言、まん延防止重点措置と相次いで発令があり、オンラインでの実施はやむを得なかったが、米国在住の講師に時差を調整しての指導をお願いすることになった。

4月に開講したASLクラス数は募集13クラスのところASLクラス8、国際手話クラスが2、合計10クラスが開講した。秋期は緊急事態宣言4回目発令中のため、オンラインのみで募集。ASLクラス9、国際手話クラスが2、合計11クラスが開講した。それぞれ70名程度の受講があった。

常設ASLクラスとは別に、学んだASLを使って楽しく会話練習をする時間としてASL Loungeを土曜日月1回で実施、春期は2016年度講師の[]、秋期は2012年度講師の[]に依頼した。また、受講生同士の交流を図るため、ASL Zone という受講生の集いの場（Zoom）を月1回開催した。

国際手話クラスは、例年通り入門、中級Ⅰ、中級Ⅱと3コースを実施した。国際手話クラスは日本人が教えているため、外国人ろう者と国際手話で会話をする機会を作り、オーストラリア在住のろう者[]や[]の友人でイギリス人ろう者[]をそれぞれ1回ずつゲストとしてお招きした。ほか、ワークショップとして[]が国際手話で講義を行い、日本人講師がフィードバックを行う企画も実施した。

東京では7月から8月にかけて東京オリンピック・パラリンピック2020が開催され、受講生でボランティアをした人もいたが、都内在住者限定となったため、モーディベーションのアップは限定的だった。2014年から2020年にかけて東京都助成事業を受けていたため、会報に掲載して記録に残した。

会員サービスを受講生にも適用し、半年ごとに会費を徴収することで、一般会員と同等のサービスを行ったが、なかなか浸透（理解）が広がらなかった。

交流啓発事業は、例年、招聘講師たちの海外での経験及び実績を基に企画している。2021年度は[]のさよなら講演会を対面とZoomの両方で行った。会場の東京ボランティア・市民活動センターはZoomは接続が悪く、録画を無料配信することとした。さよならパーティは実施しなかった。6月以降のすべての企画をオンラインで実施。[]のワークショップやチャットサロンといった少人数の企画にとどめたが、1月と2月にかけて、[]のZoom講演会を行った。それぞれ40名ほどの参加者があった。

通訳派遣事業は、4件の講師派遣依頼、2件の通訳派遣依頼があった。すべてオンラインで実施した。

国内外の各種団体との連絡調整及び協力事業は、例年行っているダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成事業は実施されなかったが、研修担当の[REDACTED]にチャットサロンの講師を依頼した。

日本財団助成事業では、帰国奨学生第15回帰国報告会をオンラインで開いた。第18期の留学奨学生の募集は一時募集を見合わせたが、時期を延期して行った。

中小企業デジタル化応援隊事業を利用し、感染リスクを減らすためのキャッシュレス決済を開始した。(PayPay, PayPal, Pay.jp)。

コロナ禍による減収は国や東京都などによる助成金で補填した。

収益事業は行わなかった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 19,171 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
外国手話に関する各種の講演会、研修などの社会教育	米国からの招聘 A S L 講師による A S L 常設講座など	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	主にオンライン・事務所内教室、東京ボランティア・市民活動センター	8 人	講座生	延べ 1,672 人	6,604
	各種講座で使用するテキストの紹介	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	主にオンライン・事務所	5 人	講座生	延べ 1,672 人	
	国際手話講座 (入門、中級Ⅰ、中級Ⅱ、Ⅰ、国際手話ワークショップ)	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	主にオンライン・事務所内教室	7 人	講座生	延べ 3160 人	
国内外の聴覚障害者の生活全般について情報交換及び交流などを行なう啓発	A S L や海外のろう者事情に関する講演会及びワークショップ・交流会など	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	主にオンライン・事務所	6 人	会員、講座生、及び希望者(全国)	延べ 162 人	619
	会報発行による情報提供や相談受付ホームページや Email による情報提供	年 6 回 No1 4 月 No2 7 月 No3 8 月 No4 11 月 No5 12 月 No6 2 月	主に事務局	8 人	会員、講座生 *ホームページ、事務所ブログ閲覧者：不特定多数 *フェイスブック、及びツイッターフォロワー：合計 3,906 名	人	
国内外における手話通訳及び講師の養成、派遣	国内外に A S L / 日本手話通訳派遣、及び A S L 指導などのための講師派遣(合計 5 件)	主なもの					503
		実施月	依頼団体	派遣人数	対象者数		
		11 月	神田外語大学	1 人	65 人		
		11 月	外部団体	1 人	3 人		
		10 月～12 月	筑波技術大学	1 人	7 人		
		12 月	外部団体	1 人	20 人		

国内外の各種 団体との連絡 調整及び協力	日本財団より助成 を得て、留学奨学 生・奨学生候補者 選出、国内研修・留 学サポート、帰国報 告会開催	4月1日 ～ 3月31日	日本財団 ビル、 事務所・ 教室	7人	海外留学 を希望す る聴覚障 害者ほか 関心があ る人 (全国)	不特定 多数	11,444
----------------------------	--	--------------------	---------------------------	----	--	-----------	--------

2021年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 日本ASL協会

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1	受取会費		438,000
	正会員受取会費	150,000	
	一般会員受取会費	232,500	
	購読会員受取会費	55,500	
	家族会員受取会費	0	
2	受取寄附金		12,012
	受取寄附金	12,012	
3	受取助成金等		12,686,970
	受取助成金(日本財団聴覚障害者海外奨学金事業)	10,986,970	
	受取助成金(一時支援金、月次支援金)	1,700,000	
4	事業収益		4,754,806
	外国手話に関する各種の講演会、研修などの社会教育 事業収益	4,092,556	
	国内外の聴覚障害者の生活全般について情報交換及び交流などを行なう啓発 事業収益	305,000	
	国内外における手話通訳及び講師の養成、その派遣 事業収益	357,250	
	国内外の各種団体との連絡調整及び協力 事業収益	0	
5	その他の収益		25,402
	受取利息	65	
	雑収入	25,337	
経常収益計			17,917,190
【B】 経常費用			
1	事業費		
(1)	人件費		2,722,193
	従業員給料	1,848,000	
	法定福利費	745,777	
	福利厚生費	57,600	
	通勤費	70,816	
(2)	その他経費		16,449,240
	テキスト輸入	20,899	
	招聘講師採用手当	0	
	講師・招聘講師手当	3,912,304	
	通訳料	106,470	
	印刷製本費	18,783	
	宣伝広告費	138,500	
	会議費	0	
	食糧費	5,960	
	旅費交通費	38,147	
	通信運搬費	94,975	
	消耗品費	43,090	
	修繕費	0	
	水道光熱費	0	
	地代家賃	1,054,564	
	賃借料	2,114	
	支払手数料	26,464	

日本での留学支援費	542,980	
海外での留学支援費	6,890,259	
留学支援事務経費	3,553,731	
雑費	0	
事業費計		19,171,433
2 管理費		
(1) 人件費		1,372,072
役員報酬	70,000	
役員給料	40,000	
従業員給料	822,000	
法定福利費	72,079	
福利厚生費	350,289	
通勤費	17,704	
(2) その他経費		1,190,388
宣伝広告費	6,000	
交際費	102,975	
会議費	1,600	
旅費交通費	1,144	
通信運搬費	163,142	
消耗品費	7,480	
修繕費	0	
水道光熱費	39,073	
地代家賃	451,956	
減価償却費	2,394	
保険料	18,780	
租税公課	229,200	
支払手数料	165,644	
雑費	1,000	
管理費計		2,562,460
経常費用計		21,733,893
当期経常増減額【A】－【B】・・・①		-3,816,703
【C】経常外収益		
固定資産売却益		0
過年度損益修正益		0
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
固定資産売却損		0
災害損失		0
過年度損益修正損		0
経常外費用計		0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③		-3,816,703
法人税、住民税及び事業税・・・④		0
前期繰越正味財産額・・・⑤		15,619,802
次期繰越正味財産額③－④+⑤		11,803,099

2021年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 日本ASL協会

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】資産の部			
1	流動資産		
	現金預金	69,878,490	69,955,491
	未収金	0	
	前払金	0	
	棚卸資産	77,001	
流動資産合計・・・①			69,955,491
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		7,184
	器具備品	7,184	
	(2)無形固定資産		23,000
	電話加入権	23,000	
	(3)投資その他の資産		6,452,560
	敷金	952,560	
	預金	5,500,000	
固定資産合計・・・②			6,482,744
【A】資産合計 ①+②			76,438,235
【B-1】負債の部			
1	流動負債		
	未払金	64,352,264	64,635,136
	前受金	186,200	
	預り金	96,672	
流動負債合計・・・③			64,635,136
2	固定負債		
固定負債合計・・・④			0
負債合計 ③+④			64,635,136
【B-2】正味財産の部			
	前期繰越正味財産額		15,619,802
	当期正味財産増減額		-3,816,703
正味財産合計			11,803,099
【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】			76,438,235

2021年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人 日本ASL協会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正、NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

繰越商品は、最終仕入原価法で評価しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却しています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	社会教育 事業	交流・啓発 事業	通訳・講師 派遣事業	その他事業	事業部門計	管理費	総計
I 経常収益							
1. 受取会費					0	438,000	438,000
2. 受取寄附金					0	12,012	12,012
3. 受取助成金等				12,686,970	12,686,970	0	12,686,970
4. 事業収益	4,092,556	305,000	357,250		4,754,806	0	4,754,806
5. その他収益	34				34	25,368	25,402
経常収益計	4,092,590	305,000	357,250	12,686,970	17,441,810	475,380	17,917,190
II 経常費用							
(1) 人件費							
役員報酬	0	0	0	0	0	70,000	70,000
役員給料	0	0	0	0	0	40,000	40,000
従業員給料	1,386,000	231,000	231,000	0	1,848,000	822,000	2,670,000
法定福利費	216,237	36,039	36,039	457,462	745,777	72,079	817,856
福利厚生費	43,200	7,200	7,200	0	57,600	350,289	407,889
通勤費	53,112	8,852	8,852	0	70,816	17,704	88,520
人件費計	1,698,549	283,091	283,091	457,462	2,722,193	1,372,072	4,094,265
(2) その他経費							
テキスト輸入	20,899	0	0	0	20,899	0	20,899
講師・招聘講師手当	3,712,794	55,684	143,826	0	3,912,304	0	3,912,304
通訳料	0	42,470	64,000	0	106,470	0	106,470
印刷製本費	4,690	14,093	0	0	18,783	0	18,783
宣伝広告費	138,500	0	0	0	138,500	6,000	144,500
交際費	0	0	0	0	0	102,975	102,975
会議費	0	0	0	0	0	1,600	1,600
食糧費	500	5,460	0	0	5,960	0	5,960
旅費交通費	20,027	5,970	12,150	0	38,147	1,144	39,291
通信運搬費	65,671	29,136	168	0	94,975	163,142	258,117
消耗品費	23,952	19,138	0	0	43,090	7,480	50,570
修繕費	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費	0	0	0	0	0	39,073	39,073
地代家賃	903,916	150,648	0	0	1,054,564	451,956	1,506,520
貸借料	0	2,114	0	0	2,114	0	2,114
租税公課	0	0	0	0	0	229,200	229,200
減価償却費	0	0	0	0	0	2,394	2,394
保険料	0	0	0	0	0	18,780	18,780
支払手数料	15,148	11,316	0	0	26,464	165,644	192,108
日本での留学支援費	0	0	0	542,980	542,980	0	542,980
海外での留学支援費	0	0	0	6,890,259	6,890,259	0	6,890,259
留学支援事務経費	0	0	0	3,553,731	3,553,731	0	3,553,731
雑費	0	0	0	0	0	1,000	1,000
その他経費計	4,906,097	336,029	220,144	10,986,970	16,449,240	1,190,388	17,639,628
経常費用計	6,604,646	619,120	503,235	11,444,432	19,171,433	2,562,460	21,733,893
当期経常増減額	-2,512,056	-314,120	-145,985	1,242,538	-1,729,623	-2,087,080	-3,816,703

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位: 円)

内容	金額	算定方法
な し		

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は11,803,099円ですが、そのうち3,797,680円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は8,005,419円です。

(単位: 円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
日本財団聴覚障害者 海外奨学金事業	0	10,986,870	10,986,970	0	助成金の総額は48,380,000円。当期の活動計算書に計上した額10,986,970円との差額は未払金として貸借対照表に計上しています。
外国手話地域振興 基金	3,891,146	34	93,500	3,797,680	
合計	3,891,146	10,986,904	11,080,470	3,797,680	

5. 固定資産の増減内訳

(単位: 円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
器具備品	554,000			554,000	546,816	7,184
無形固定資産						
電話加入権（事務所電話）	23,000			23,000	0	23,000
投資その他の資産						
敷金（事務所賃貸）	952,560			952,560	0	952,560
定期預金	5,000,000			5,000,000	0	5,000,000
合計	6,529,560	0	0	6,529,560	546,816	5,982,744

6. 借入金の増減内訳

(単位: 円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
な し				
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位: 円)

科目	計算書類に 計上された 金額	内、役員と の取引	内、近親者 及び支配法 人との取引
(活動計算書)			
な し			
活動計算書計			
(貸借対照表)			
な し			
貸借対照表計			

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状況並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費および事業費と管理費に共通する経費は従事割合に基づき按分しています。

2021年度 財産目録

特定非営利活動法人 日本ASL協会

(単位：円)

科 目	金 額	小 計	合 計
【A】 資 産 の 部			
1 流動資産			
現金預金		69,878,490	69,955,491
手元現金	63,126		
三井住友銀行 普通預金 1口座	76,483		
三菱UFJ銀行 普通預金 2口座	16,747		
みずほ銀行 普通預金 2口座	64,356,235		
ゆうちょ銀行 普通預金 2口座	5,365,899		
未収金		0	
前払金		0	
棚卸資産		77,001	
流動資産合計・・・①			69,955,491
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			7,184
器具備品		7,184	
パソコン1台、プロジェクター1台、テレビ電話1台	7,184		
(2) 無形固定資産			23,000
電話加入権		23,000	
事務所電話	23,000		
(3) 投資その他の資産			6,452,560
敷金		952,560	
事務所賃貸	952,560		
預金		5,500,000	
ゆうちょ銀行定期預金	5,500,000		
固定資産合計・・・②			6,482,744
【A】 資 産 合 計 ①+②			76,438,235
【B-1】 負 債 の 部			
1 流動負債			
未払金		64,352,264	64,635,136
協会事業	-7,156		
日本財団聴覚障害者海外奨学金事業	64,359,420		
前受金		186,200	
2021年度 会費	120,500		
2021年度 受講料	65,700		
預り金		96,672	
源泉徴収税・住民税3月分	34,197		
社会保険料3月分	62,475		
流動負債合計・・・③			64,635,136
2 固定負債			
固定負債合計・・・④			0
【B-1】 負 債 合 計 ③+④			64,635,136
【B-2】 正 味 財 産 合 計 【A】 - 【B-1】			11,803,099

2021年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人

日本ASL協会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役 名 どちらかに○	(フリガナ) 氏 名	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	○理事 監事	オオサキ ユカ	2021年 4月 1日	2021年 4月 1日
		大杉 豊	2022年 3月 31日	2022年 3月 31日
2	○理事 監事	アキヤマ ナミ	2021年 4月 1日	年 月 日
		秋山 奈巳	2022年 3月 31日	年 月 日
3	○理事 監事	オオタ タマ	2021年 4月 1日	年 月 日
		太田 琢磨	2022年 3月 31日	年 月 日
4	○理事 監事	タカグサ クミコ	2021年 4月 1日	年 月 日
		高草 久美子	2022年 3月 31日	年 月 日
5	○理事 監事	タケダ タケ	2021年 4月 1日	年 月 日
		武田 太一	2022年 3月 31日	年 月 日
6	理事 ○監事	タノ ヒロシ	2021年 4月 1日	2021年 4月 1日
		田門 浩	2022年 3月 31日	2022年 3月 31日
7	理事・監事		年 月 日	年 月 日
			年 月 日	年 月 日
8	理事・監事		年 月 日	年 月 日
			年 月 日	年 月 日
9	理事・監事		年 月 日	年 月 日
			年 月 日	年 月 日
10	理事・監事		年 月 日	年 月 日
			年 月 日	年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 日本ASL協会

	氏 名	
1	大杉 豊	
2	秋山 奈巳	
3	太田 琢磨	
4	武田 太一	
5	高草 久美子	
6	田門 浩	
7	加藤 久夫	
8	西村 健司	
9	川口 聖	
10	後藤 啓二	
11		
12		